伊平屋空港のパブリック・インボルブメント (ステップ1) 実施報告書 (案)

平成 18 年 11 月

伊平屋空港協議会

一 目 次 一

PI (ステップ1) 実施報告	1
1 PI活動(ステップ1)の実施状況	I-1
1-1 PI活動(ステップ1)の実施対象者	I-1
1-2 PI活動(ステップ1)の実施計画	l-2
1-3 PI活動(ステップ1)の実施状況	I-3
2 PI活動(ステップ1)の評価	I-5
2-1 評価方法	I-5
(1) 評価の対象	I-5
(2) 評価の視点	I-5
(3) 評価方法	I-6
2-2 活動の評価	I-7
(1) P I 活動は適切に行われたか	I-7
(2) PIの実施が周知されたか	I-9
(3) 提供した情報が理解されたか	I-12
(4) 幅広く意見を収集し、それらへの対応を示しているか	I-15
2-3 まとめ	I-21
(1) 視点毎のPI活動の評価	I-21
(2) PI活動の総合評価	I-21
(3) 今後の課題	I-21
II P I (ステップ1) の実施状況	
1 周知・広報	II-1
(1) 行政広報誌への記事掲載	II-1
(2) 新聞への記事掲載	II-3
(3) テレビ放送	
(4) ポスター掲示	II-5
(5) ホームページへの情報掲載	II-7
2 情報提供・意見収集	II-8
(1) 調査報告書の配布	II-8
(2) パネル展示	II-10
(3) 説明会	II-11

I PI (ステップ1) 実施報告

1 PI活動(ステップ1)の実施状況

- P I 実施計画にもとづき、1ヶ月間(平成18 年8 月1 日~8 月31 日)、ステップ1に おける情報提供・意見収集を実施した。
- これらの活動に先駆け、行政広報誌への記事掲載やポスター掲示、ホームページによりPI開始の周知・広報を実施した。

1-1 P I 活動 (ステップ1) の実施対象者

- 伊平屋・伊是名村民
- 地元関係団体
- 沖縄県民
- 伊平屋空港に関心を有する個人及び団体

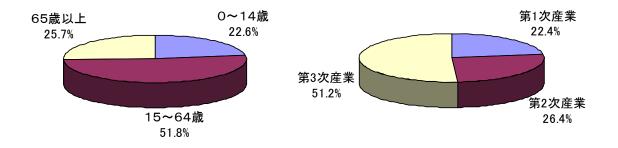
図表 1 伊平屋・伊是名村の人口及び世帯数

単位:人、世帯

区 分	平成17年3月31日現在		
<u></u> Б Л	人口	世帯数	
伊平屋村	1,547	557	
伊是名村	1,841	801	
伊平屋村+伊是名村 計	3,388	1,358	
沖縄県計	1,372,388	511,942	

資料:住民基本台帳(平成17年3月31日現在)

図表 2 年齢階級別人口比率・産業別就業者人口比率 (伊平屋村・伊是名村)



1-2 P I 活動 (ステップ1) の実施計画

平成 18 年 5 月に策定された「伊平屋空港のパブリック・インボルブメント実施計画書」(以下「PI実施計画書」という)における P I 活動の実施計画内容は図表 3 に示すとおりである。

図表 3 PI活動 (ステップ1) の実施計画 (伊平屋空港のPI実施計画書)

			主要な対象者			
	手法 内容 内容		伊平屋• 伊是名村民	地元 関係団体	沖縄県民	県外の 個人・団体
	(1)行政広報誌への記事掲載	伊平屋村、伊是名村が定期的 に配布する広報誌に、PI(ステップ1)実施について周知する記事 を掲載する。	•	•	•	
周知·広報	(2)ポスターの掲示	PI(ステップ1)実施を周知するポスターをフェリーの発着所である港の待合所、県庁及び村役場等に掲示する。また、関係団体等へポスターを配布し、周知に適した場所への掲示を依頼する。	•	•	•	
	(3)ホームページへの情報掲載	沖縄県、伊平屋村及び伊是名村のホームページにおいてPI(ステップ1)実施に関する情報を公表する。	•	•	•	•
	(4)調査報告書の配布	伊平屋空港の整備に関する調査結果がわかりやすく示される冊子を、地元住民、地元関係団体等に配布する。 県や地元自治体等の行政情報窓口及びフェリーの発着所である港の待合所等に備え置く。	•	•	•	
情報提供	(5)パネル展示	伊平屋空港の整備に関する調査結果についてわかりやすく示されるパネルを、両村の住民、 県民が気軽に訪れることが出来る場所に一定期間展示する。	•	•	•	
X	(6)ホームページへの情報掲載	沖縄県、伊平屋村及び伊是名村のホームページにおいて伊平屋空港の整備に関する調査結果の概要を公表する。	•	•	•	•
	(7)説明会の実施	伊平屋村及び伊是名村において、伊平屋空港の整備に関する 調査結果について、両村の住民 等を対象とした説明会を開催する。	•	•		
音	(8)ハガキによる意見収集	冊子に添付する回答用のハガ キに伊平屋空港の整備に関す る調査結果に対する意見を記入 いただき収集する。	•	•	•	
意見収集	(9)ホームページ、インターネット メールによる意見収集	ホームページの回答フォームに 伊平屋空港の整備に関する調 査結果に対する意見を記入いた だき収集する。 また、公表するインターネット メールアドレスへのメールによる 意見を収集する。	•	•	•	•

1-3 P I 活動 (ステップ1) の実施状況

伊平屋空港のPI活動 (ステップ1) の実施状況は図表 4 に示すとおりである。

図表 4 PI活動 (ステップ1) の実施状況

1/2

	手法		内容	「PI実施計画書」 との対比
	(1)行政広報誌への記事掲載	3誌•3回	〇沖縄県広報誌「美ら島沖縄」(8月号)	
			〇伊平屋村広報誌「広報いへや」(7月号)	計画通り実施
			〇伊是名村広報誌「広報いぜな」(7月号)	
	(2)ポスターの掲示	124枚掲示	○沖縄県、伊平屋村、伊是名村等 の行政関係公共施設 :70枚	
		掲示期間:7/18~	○港ターミナル等公共施設 :12枚	
周			〇伊平屋村、伊是名村関係団体施設等:32枚	計画通り実施
知・広報			〇説明会会場 :5枚	
TIX			〇航空会社(RAC) :5枚	
	(3)ホームページへの情報掲載	掲載期間:7/18~7/31	○沖縄県土木建築部空港課ホームページに掲載	
			○伊平屋村・伊是名村ホームページに掲載	計画通り実施
			〇上記はPI活動終了時まで継続して掲載	
	(4)マスコミへの情報提供	10	〇定例記者懇談会において新聞社、テレビ局等へ説明 (7/25)	追加実施
	(5)地元の防災無線による放送	随時(説明会開催案内)	〇伊平屋村 〇伊是名村	追加実施

	手法		内容		「PI実施計画書」 との対比
	(6)調査報告書の配布	3,477部	○沖縄県、伊平屋村、伊是名村等 の行政関係公共施設	: 1,267部	
			○港ターミナル等公共施設	: 600部	計画通り実施
			〇伊平屋村、伊是名村関係団体等	: 1,522部	可画质分类心
			○説明会時配布	:88部	
	(7)パネル展示	7ヶ所	〇沖縄県庁1階県民ホール	:7/31~8/4	
		(延べ35日)	│ │ ○運天港 伊是名フェリー発券所	:7/31~8/4	
			│ │ ○前泊港 旅客ターミナル	:8/7~8/11	
			〇仲田港 旅客ターミナル	:8/7~8/11	計画通り実施
			〇伊平屋村役場	:8/14~8/18	
情			○伊是名村役場 	:8/14~8/18	
報提供・			│ │ ○運天港 伊平屋フェリー発券所	:8/21~8/25	
意見収	(8)ホームページへの情報掲載	掲載期間:8/1~8/31	〇沖縄県土木建築部空港課ホームペー	-ジに掲載	
集			│ │ ○伊平屋村・伊是名村ホームページに │	掲載	計画通り実施
			│ │ ○上記はPI活動終了時まで継続して掲	引載	
	(9)説明会の実施	2ヶ所・2回	〇伊平屋村離島振興総合センター	:8/14	
			│ │ ○伊是名村産業支援センター	:8/15	計画通り実施
			※当初8/9、8/10の両日に実施する予 台風の影響により上記日程に変更。	定であったが、 となった。	
	(10)意見収集	収集期間:8/1~8/31	〇ハガキ(郵送)による意見収集	:281件	
			〇ホームページから意見収集	:3件	
			○説明会時に意見収集	: 78件	計画通り実施
			アンケート回答件数 計	:362件	
			※アンケート回答者数のうち、 自由意見回答者数:237名(意見数:	318件)	

2 PI活動(ステップ1)の評価

2-1 評価方法

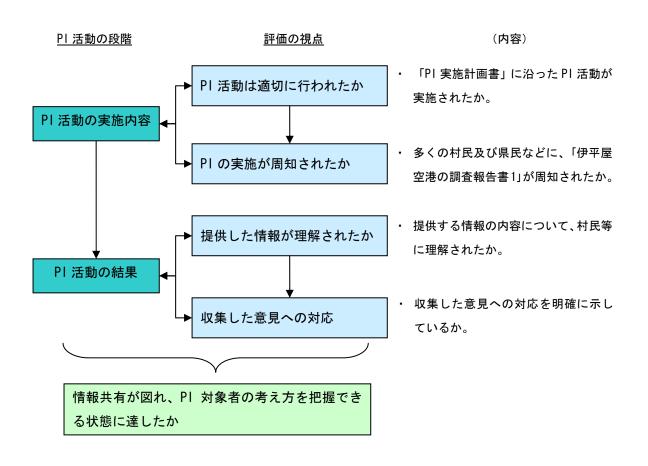
(1) 評価の対象

● PI (ステップ1) で実施した、「伊平屋空港の調査報告書1」(以下、「調査報告書」という) に関する周知・広報活動及び情報提供・意見収集活動と、これらの活動を通じて収集した意見への対応について、評価対象とする。

(2) 評価の視点

- PI活動の評価では、「PI活動の実施内容」、「PI活動の結果」の2段階に分けて 評価することとし、これらの各段階に対応する4つの視点を設定する。
- 具体的には、「PI活動の実施内容」では、その「適切性」と「情報の周知」を評価 し、「PI活動の結果」では、活動の結果を「情報共有・理解度」、「意見収集」に 分けて評価することとする。

図表 5 PI活動 (ステップ1) における評価の視点



(3) 評価方法

- P I 活動の評価では、図表 5に示す4つの視点毎に評価を行う。
- 各視点の評価は、図表 6に示す方法により行う。

図表 6 PI活動 (ステップ1) の評価方法

評価の視点	評価方法
1) P I 活動は適切に行われたか	・「PI実施計画書」と比較し、「計画どおりに活動が実施されたかどうか」(実行性)について評価する。
2) PIの実施が周知されたか	・ PI活動への村民等の参加状況や周知活動状況を把握し、PIの実施が「多くの村民等に周知されたか」について評価する。
3) 提供した情報が理解されたか	・ 意見収集により得られた情報をもとに、提供した情報に関する村民等の理解度について評価する。
4) 幅広く意見を収集し、それらへの対応を示しているか	・意見を寄せた村民等の構成(参加者の多様性)、寄せられた 意見の内容(意見の多様性)を分析し、「幅広い層の村民等 から多様な意見を収集できているか」について評価する。 ・併せて、寄せられた意見に対して、「対応が示されている か」について評価する。

2-2 活動の評価

(1) PI活動は適切に行われたか

1) 活動の結果

- 周知・広報活動については、「PI実施計画書」に示される内容(行政広報誌への記事掲載、ポスターの掲示、ホームページへの情報掲載)を全て計画どおり実施した。
- 定例記者懇談会において、マスコミ各社へPIの実施についての説明を行った。
- 地元説明会開催に関する周知活動として、地元関係団体への書面による事前通知及び 村防災無線による案内放送を実施した。
- 情報提供活動については、「PI実施計画書」に示される内容(調査報告書の配布、 パネル展示、ホームページへの情報掲載、説明会の実施)を全て計画どおり実施した。
- 情報提供活動の「調査報告書」の配布においては、県庁や村役場等の主要な行政施設及び交通結節点である港ターミナルで配布するなど、配布場所(図表 7を参照)に配慮し、多くの伊平屋・伊是名村民及び沖縄県民等に幅広く行き渡るようにした。
- 情報提供活動の「調査報告書」の配布は、伊平屋村、伊是名村の全住戸に対し個別に 行った。
- 情報提供活動の説明会の実施においては、開催日時について、旧盆期間及び両村の主な行事との重複は避け、両村への帰省者が集中すると考えられる旧盆期間が終了した後の日に設定する等の配慮を行い、極力多くの村民が参加できるようにした。(当初8/9、8/10を予定したが、台風の影響により、8/14、8/15に実施した。)
- 意見収集活動については、「PI実施計画書」に示される内容(ハガキによる収集、ホームページによる収集)を全て計画どおり実施した。

2) 評価

- 「PI実施計画書」で予定した活動はすべて実施できている。
- 「PI実施計画書」で予定した活動に加え、マスコミへの情報提供など、周知に有効 な活動を積極的に追加実施している。

図表 7 周知・広報、情報提供実施対象(ポスター掲示、調査報告書の配布)

	空港課(随時配布)
	行政情報センター
	県民ホール
	行政情報センター北部閲覧室
沖縄県	宮古行政情報コーナー
	八重山行政情報コーナー
	土木建築部各課
	企画部交通政策課
	北部土木事務所
	役場(随時配布)
	前泊港ターミナル
	運天港 伊平屋発券所
	伊平屋村商工会
	JA伊平屋支店
	伊平屋村漁業協同組合
	伊平屋村 字田名区
	// 字前泊区
) 伊平屋村	" 字形点区 字我喜屋区
アー連打	" 于我音座区
	" 宇岛沉区 字野甫区
	伊工屋村 中国協議会
	□ 伊平屋村婦人建古云 □ 伊平屋村老人クラブ連合会
	伊平屋村名人グラク連合会
	伊平崖竹鄉及云 伊平屋空港建設促進委員会
	伊平崖至冷建改促進安員云 伊平屋空港設置推進期成会(在那覇)
	伊平崖至冷設直推進朔戍云(任那朝) 役場(随時配布)
	F 7 F 7 11 - 1 1 1
	仲田港ターミナル アフボーク 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000
	運天港 伊是名発券所
	JAINぜな支店
	伊是名漁業共同組合
	伊是名村商工会
伊是名村	伊是名村 字伊是名区
	" 字仲田区
	// 字諸見区
	"字内花区
	// 字勢理客区
	伊是名村青年団協議会
	伊是名村老人クラブ連合会
	伊是名村郷友会
那覇市	市役所1階ロビー
名護市	市役所1階市民ホール
浦添市	市役所1階市民ホール

(2) PIの実施が周知されたか

1) 活動の結果

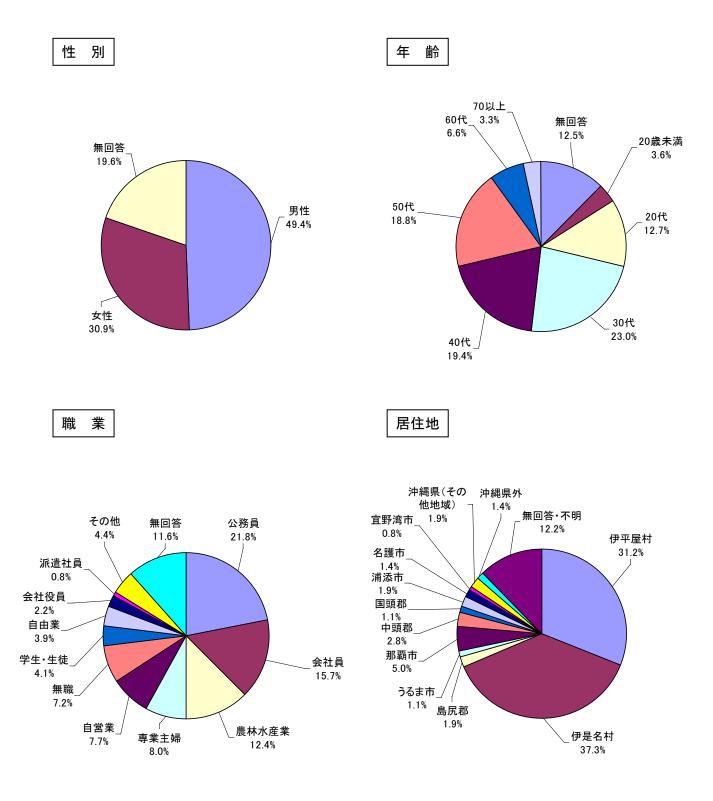
- PI実施期間中に、行政機関の公共施設や説明会会場での配布等により、「調査報告書」が3,477 部受け取られた。特に、伊平屋村及び伊是名村においては全住戸で「調査報告書」が受け取られた。
- 伊平屋村及び伊是名村で開催した説明会には合わせて81人が参加した。
- 伊平屋村、伊是名村及び沖縄県内の7ヶ所(延べ35日間)においてパネル展示会により 情報が周知された。
- 新聞(2紙)及びテレビのニュース(同日の夕方と夜の2回)において取り上げられた。
- アンケート収集件数は362件であり、そのうち、 自由意見回答者数は237名(意見数: 318件)であった。
- 得られたアンケート結果から、情報を提供できた方々の構成を分析した結果は以下の とおりであった。(図表 8参照)
 - [性 別] 回答者のうち男性が49%、女性が31%、無回答が20%であった。
 - [年 齢] 30歳代、40歳及び50歳台が概ね20%ずつを占め、20歳代も13%程度であり、 回答者の年齢層について、大きな偏りはなかった。
 - [職 業] 公務員、会社員、農林水産業、専業主婦がそれぞれ10%~20%を占め、回答者の職業についても大きな偏りはなかった。
 - [居住地] 伊平屋・伊是名村の居住者が全体の約7割を占める。その他、全体の約2割が 沖縄県内他地域の居住者であり、県外者は1.4%であった。

2) 評価

- 「調査報告書」の配付及び説明会を通じて、「調査報告書」に関する情報を、伊平屋・ 伊是名村民及び沖縄県内外の3千人を超える方々に対し直接提供できている。
- この他、パネル展示会(7ヶ所、延べ35日間)及びホームページ(沖縄県空港課、伊平屋村、伊是名村)を通じて、「調査報告書」に関する情報を提供できている。
- 伊平屋、伊是名村民を中心として、性別、年齢及び職業に偏りなく、幅広い層の方々に情報を提供できている。(図表 8参照)

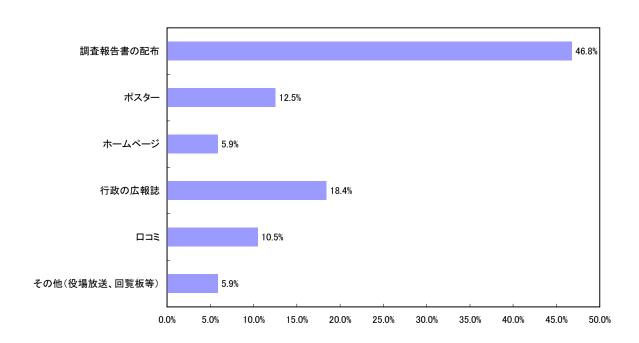
図表 8 情報提供対象者 (アンケート回答者) の内訳の概要

※)調査報告書を入手した村民等を対象に実施したアンケート結果(回答者数362名)より分析



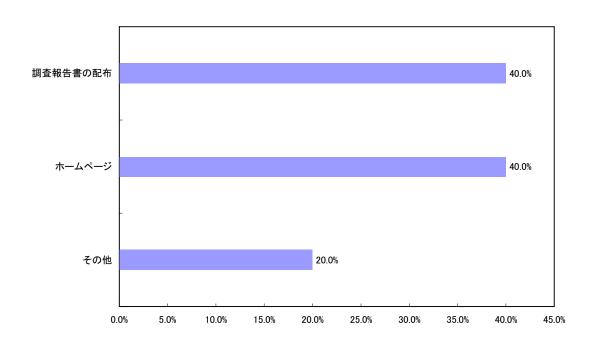
図表 9 PI参加者等がPI活動の開始を知った情報メディア (複数回答可)

※)調査報告書を入手した村民等を対象に実施したアンケート結果(回答者数362名)より分析 (沖縄県内居住者)



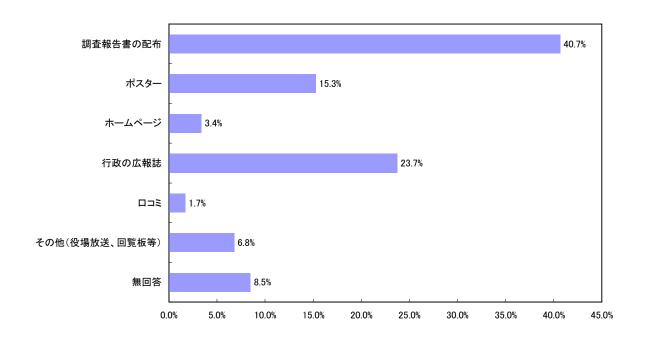
(回答者数:313、回答数:391)

(沖縄県外居住者)



(回答者数:5、回答数:5)

(居住地無回答)



(回答者数:44、回答数:59)

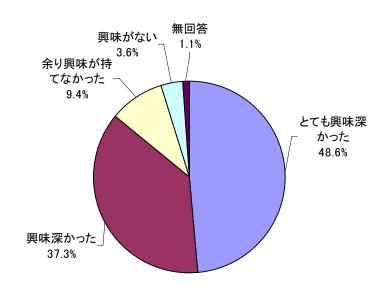
(3) 提供した情報が理解されたか

1) 活動の結果

- 「調査報告書」に対する印象については、「とても興味深かった」、「興味深かった」 と回答した人の比率の合計が8割を超えた。
- 「調査報告書」の内容の理解度については、アンケート調査の結果、「航空旅客数の 予測について」の項目を除く全ての項目において、「理解できた」、「ある程度理解 できた」と回答した人の比率の合計が、概ね9割程度であった。
- 「航空旅客数の予測について」に関する理解度については、「理解できた」、「ある程度理解できた」と回答した人の比率が約8割であった。
- 伊平屋村及び伊是名村居住者の「調査報告書」の内容の理解度については、ほぼ全体 と同様の結果であった。

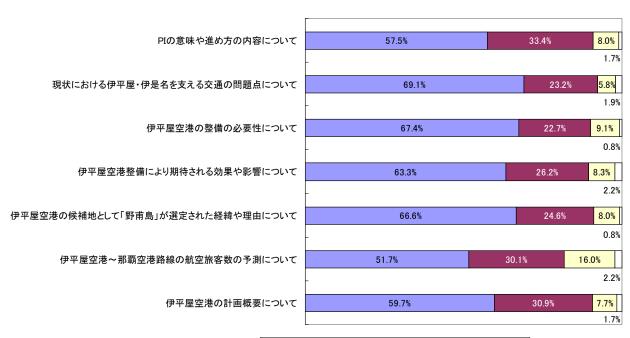
図表 10 「調査報告書」に対する印象

※)調査報告書を入手した村民等を対象に実施したアンケート結果(回答者数362名)より分析



図表 11 提供した情報に関する理解度(全体)

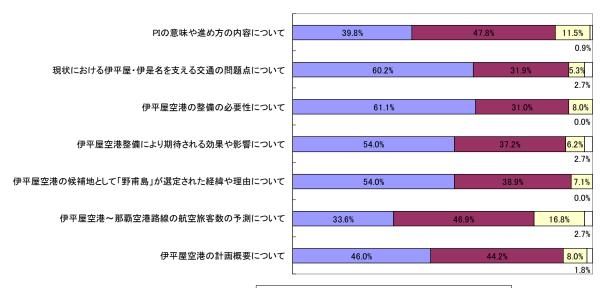
※)調査報告書を入手した村民等を対象に実施したアンケート結果(回答者数362名)より分析



□ 理解できた ■ ある程度理解できた □ よくわからない □ 無回答

図表 12 提供した情報に関する理解度(伊平屋村居住者)

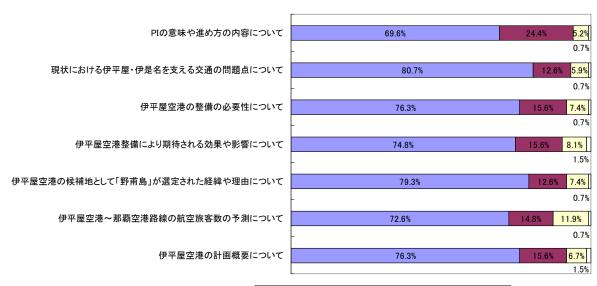
※)調査報告書を入手した村民等を対象に実施したアンケート結果(回答者数113名)より分析



■ 理解できた ■ ある程度理解できた □ よくわからない □ 無回答

図表 13 提供した情報に関する理解度 (伊是名村居住者)

※)調査報告書を入手した村民等を対象に実施したアンケート結果(回答者数135名)より分析



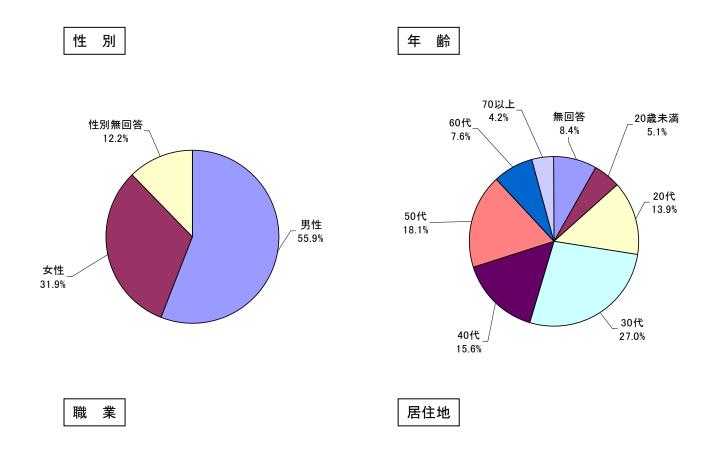
■理解できた ■ ある程度理解できた □ よくわからない □ 無回答

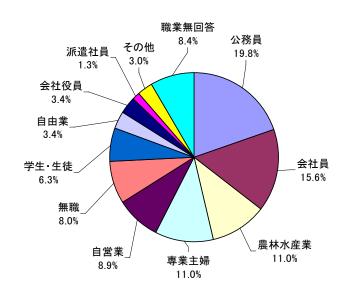
2) 評価

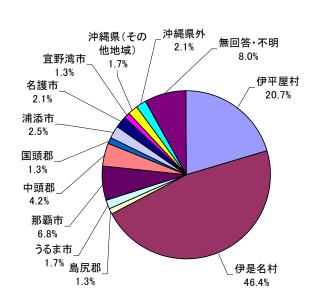
- 性別、年齢、職業に偏りなく、幅広い層から回答が得られている。 (図表 8を参照)
- 回答者の居住地別では、「PI実施計画書」において基本方針とした伊平屋・伊是名の両村民の参加を積極的に促すという基本方針どおり、両村民の回答者数が全体の約7割を占めている。
- これらの回答者の8割以上が、「調査報告書」の全ての項目について「理解できた」 または「ある程度理解できた」と回答している。
- 伊平屋村及び伊是名村に居住する回答者についても、8割以上が、「調査報告書」の 全ての項目について「理解できた」または「ある程度理解できた」と回答している。
- この結果から、PI活動を通じて提供した情報を受け取った村民等の間で、「調査報告書」に示されたステップ1で共有すべき情報に対して概ね理解が得られたものと考える。
- (4) 幅広く意見を収集し、それらへの対応を示しているか
- 1) 活動の結果
- ① 自由回答欄に意見を寄せた村民等
- 全回答者(362人)のうち、237人(全体の65%)の村民等から自由解答欄に意見が寄せられた。
- 回答者の構成は次のとおりであった。(図表 14参照)
 - [性 別] 回答者の55.9%を男性が占め、性別では男性の比率が高い。
 - [年 齢] 30歳代が最も多く27%を占める。40歳及び50歳台が概ね20%程度ずつを占め、20歳代も14%程度占めている。各年齢層から、大きな偏りなく意見が寄せられた。
 - [職 業] 公務員、会社員、農林水産業、専業主婦がそれぞれ10%~20%を占める。自 営業の比率も10%に近く、職業に偏りなく意見が寄せられた。
 - [居住地] 伊平屋・伊是名村の居住者が全体の約7割を占める。特に伊是名村民の占める割合が46.4%と高くなっている。その他、全体の約2割を沖縄県内他地域の居住者が占め、県外者は2%程度であった。伊平屋・伊是名両村を中心に、県内の広範な地域の居住者から回答が得られた。

図表 14 自由解答欄回答者の内訳

※) 自由解答欄に回答した村民等のアンケート結果(回答者数237名)より分析



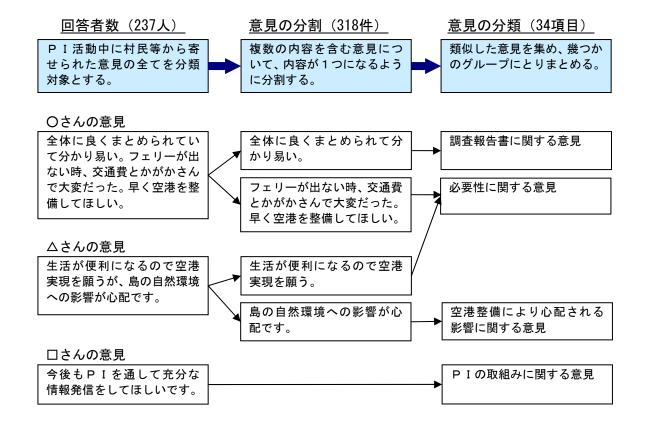




② 寄せられた意見の内容

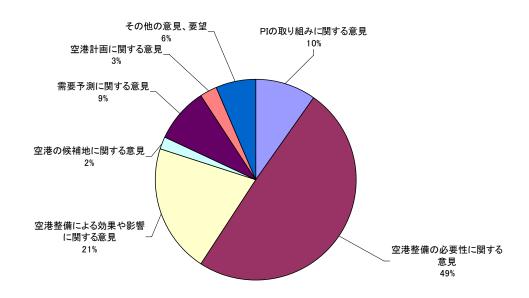
- アンケートで自由回答欄に回答された方々(237名)の意見を、その内容により分割した結果、意見の総数は318件*であった。
- これらの意見の全てについて、図表 15に示す手順で分類したところ、以下の7つに分類でき、意見の内容に基づき、さらに34項目に分割された。
 - ①PIの取り組みに関する意見、②空港整備の必要性に関する意見、
 - ③空港整備による効果や影響に関する意見、④空港の候補地に関する意見、
 - ⑤需要予測に関する意見、⑥空港計画に関する意見、⑦その他の意見、要望
- 自由解答欄に寄せられた意見の分類に基づく割合は、図表 16のようになった。 空港整備の必要性に関する意見が最も多く全体の50%を占めている。次いで空港整備 による効果や影響に関する意見が19%、PIの取り組みに関する意見及び需要予測に関す る意見が10%となっている。
 - ※ 複数の意見を寄せた村民等がいるため、意見を寄せた村民等の人数と一致しない。

図表 15 寄せられた意見の分類方法 (イメージ)



図表 16 寄せられた意見の分類に基づく割合

※) 自由解答欄に回答した村民等のアンケート結果(意見数318件)より分析



③ 寄せられた意見への対応

● 寄せられた意見への対応を検討し、この結果を提示した。(図表 17参照)

2) 評価

- 性別、年齢、職業に偏りなく、幅広い層から意見が寄せられている。(図表 14を参照)
- 回答者の居住地別では、「PI実施計画書」において基本方針とした伊平屋・伊是名 の両村民の参加を積極的に促すという基本方針どおり、両村民からの意見が全体の約7 割を占めている。
- これらの村民等から寄せられた意見の内容は、ステップ1で提供した「調査報告書」 に関するものはもとより、今後の事業の進め方についての要望事項など多岐にわたっ ており、多様な意見が寄せられた。
- 各意見には個別に回答しなかったものの、全ての意見の理解に努めた後、分類された 意見内容への対応を検討、提示している。

意見			*무너사건 **	
分類	件数	意見の内容	──	
PIの取り組みに関する意見	31件 (10%)			
	件数内訳			
	18件	調査報告書に関する意見	今後、調査報告書等により情報提供を行う場合おいては、必要な情報をわかりやすく取りまとめるようにつとめ	
	(9)	・分かりやすかったという意見	て参ります。	
	(9)	・もっと内容を充実すべきであったという意見		
	13件	PIの進め方に関する意見	今後、PI(ステップ2)を実施する場合においては、頂いたご意見を踏まえ十分な情報提供及び意見収集に努	
	(8)	・PIを通して充分な情報発信、説明を求める意見	めて参ります。	
	(5)	・幅広く意見を取り入れ、充分な検討を要望する意見		
空港整備の必要性に関する意見	157件 (49%)			
	件数内訳			
	132件	空港整備が必要又は賛成という意見	伊平屋空港は、民生の安定性向上や地域振興の観点から整備の必要性があると考えております。	
	(57)	・空港整備が必要又は賛成という意見(具体的な理由の記述なし)	今後、PI(ステップ2)を実施する場合においては、費用対効果の分析等、空港計画の妥当性について情報提供していく予定であります。	
	(67)	・利便性の向上など生活環境の面から空港整備が必要という意見		
	(8)	・病気のときなどに早く確実な交通手段として必要という意見		
	20件	空港整備は不要又は反対という意見		
	(9)	・現状のままで充分という意見		
	(6)	・伊平屋地域の利益のためだけに財政負担をする空港整備には反対という意見		
	(3)	・緊急時はヘリコプターで対応すればよいという意見		
	(2)	・他の整備(トンネル、セスナ機用飛行場)がよいという意見		
	5件	必要性について疑問又は今後も充分な検討が必要という意見		
	(3)	・必要性は疑問という意見		
	(2)	・必要性について今後も充分な検討が必要という意見		
空港整備による効果や影響に関する意見	66件 (21%)			
	件数内訳			
	40件	空港整備による効果を期待する意見	過去に実施されたアンケート調査等において、地域の活性化や利便性の向上等、空港整備による効果を期待	
	(25)	・地域の活性化や交流促進を期待する意見	する声が寄せられています。 今後、PI(ステップ2)を実施する場合においては、費用対効果分析、空港計画の妥当性等について情報提供	
	(15)	・地域産業の振興や発展を期待する意見	していく予定であります。	
	12件	空港整備による効果を疑問視する意見		
	(7)	・利用者の居住地や目的地によっては利便性の向上効果が得られないという意見	船舶の利用者に対して実施したアンケートでは、利用者の約7割が本島中南部を目的地・出発地としているという結果が得られており、航空による旅客輸送は、利用者の利便性向上に繋がるものと考えております。	
	(2)	・費用対効果が充分に得られないのではないかという意見	費用対効果については、今後、PI(ステップ2)を実施する場合において、情報提供して参ります。	
	(3)	・空港整備だけで地域が活性化するとは考えられないという意見	空港の整備は、地域の交通アクセスが改善され交流機会の増加が可能となることから、結果として、地域の活性化に繋がっていくものと考えております。また、地域活性化の施策と併せて、空港利活用の促進を図っていくことが重要であると考えております。	
	14件	空港整備による影響を心配する意見		
	(11)	・自然環境への影響を心配する意見	今後、空港計画を進める場合においては、地元のご意見も聞きながら、環境に充分に配慮し検討を進めて参ります。	
	(3)	・村営フェリーの経営悪化を心配する意見	今後、空港計画を進める場合においては、航空・船舶の交通機関の効率的な運航について、総合的に検討してまいります。	

			意 見	キロによった
分類	件	-数	意見の内容	
空港の候補地に関する意見	7件	(2%)		
	件	数内訳		
			野甫島案に関する意見	伊平屋島は、狭小な地域に賀陽山(標高294元)等の標高200m以上の山岳が連なっており、急峻な地形が
		(-1)	(7 (A)(c)) all the above to the control of the cont	大部分を占めております。また、限られた平地部は、集落や主要産業である農業の用地として利用されています。一方野甫島は、高い場所でも標高40メートル程度で、比較的なだらかな丘陵地となっており、伊平屋島とは橋
		(1)	・候補地として最良であるという意見	梁で繋がっています。
		(4)	・選定経緯、理由をもっと詳細に知りたいという意見	伊平屋空港の候補地は、このような地形特性や土地利用状況、航空機の安全運航の観点から選出した前泊地先、島尻地先、野甫島の3案について空港へのアクセス、工事土量、概算工事費、自然環境等の条件を比較検討した結果、総合的に優位である野甫島を候補地としたものであります。
		(1)	・伊是名村利用者にとって不便であるという意見	野甫島は、伊是名島からも近い位置にあるため、今後空港計画を進める場合は、伊是名村からの利用者の利便性向上方策について検討して参ります。
		1件	他の候補地を提案する意見	伊是名場外離着陸場につきましては、その上空が米軍の訓練空域に設定されており、民間航空機の飛行が制
		(1)	・伊是名の場外離着陸場を改良整備すべきであるという意見	限されています。このような状況から、伊是名場外離着陸場では他の空港で通常行われている定期運航は困難なため、現状では県管理空港として整備することは困難であると考えております。
需要予測に関する意見	28件	(9%)		
	件	数内訳		
		9件	航空運賃の設定や採算性に関する意見	航空需要予測で設定した運賃は、県内で実際に就航している離島航空路線の運賃を参考に設定しておりま
		(2)	・航空運賃の設定根拠について知りたいという意見	す。 す。
		(7)	・航空会社の採算性について不安又は知りたいという意見	
		19件	予測結果に関する意見	航空需要予測は、船舶旅客に対するアンケートや、他の離島で運航されている船舶・航空の移動時間、運賃、
		(1)	・予測結果は過小ではないかという意見	旅客実績等の事例を参考にしており、伊平屋・伊是名両村からの旅客移動を対象として予測しております。
		(8)	・予測結果は過大ではないかという意見	
		(2)	・伊是名からの旅客数が過大ではないかという意見	
		(8)	・予測根拠についてさらに詳細に知りたいという意見	
空港計画に関する意見	9件	(3%)		
	华	-数内訳		
		4件	計画内容をもっと詳細に知りたいという意見	計画内容については、PI(ステップ2)を実施する場合において、情報提供して参ります。
		5件	伊平屋・伊是名両村間の架橋整備等のアクセス利便性向上を要望する意見	両村間のアクセス向上策については、今後、陸上・海上の交通に関する施策について、各方面と調整を図って まいります。
その他の意見、要望	20件	(6%)		
	件	数内訳		
		9件	地元及び利用者負担の軽減と利用促進方策を要望する意見	いただいたご意見を踏まえ、今後計画を進める場合においては、空港利用の促進及び効率的な運航の実施について検討してまいります。
		11件	その他	

2-3 まとめ

(1) 視点毎のPI活動の評価

評価の視点	評価
①PI活動は適切に	●「PI実施計画書」で予定した活動は、全て計画どおり実施できている。
行われたか	●「PI実施計画書」で予定した計画に加え、新聞への記事掲載など、周知に有効な活動を積極的に追加実施している。
	● PI活動の実施において、周知・広報、情報提供・意見収集が有効に行える手法 が検討され、実行されている。
②PIの実施が周知 されたか	●「調査報告書」の配付及び説明会を通じて、伊平屋・伊是名村民及び沖縄県内外の3千人を超える方々に対しPIの実施について周知されている。
	● パネル展示会(7ヶ所、延べ35日間)及びホームページ(沖縄県空港課、伊平屋村、伊是名村)を通じて、PIの実施が周知されている。
	● 伊平屋、伊是名村民を中心として、性別、年齢及び職業に偏りなく、幅広い層の方々に周知されている。
③提供した情報が 理解されたか	● 伊平屋・伊是名村民を中心として、性別、年齢、職業に偏りなく、幅広い層から 回答が得られ、回答者(362人)の8割以上が、「調査報告書」の全ての項目につ いて「理解できた」または「ある程度理解できた」と回答している。
	● この結果から、「調査報告書」に示されたステップ1で共有すべき情報に対して概ね理解が得られたものと考える。
④幅広く意見を収 集し、それらへの対	● 伊平屋・伊是名村民を中心として、性別、年齢、職業に偏りなく、幅広い層から意見が寄せられ、意見の内容は多岐にわたっている。
応を示しているか	● 全ての意見を内容別に分類した上で、各項目毎に意見に対する対応を提示している。

(2) PI活動の総合評価

- 「PI実施計画書」に基づくPI活動の実施と、新聞等を活用した周知・広報活動の 強化に努めた結果、「調査報告書」に関し、伊平屋・伊是名村民を中心とする幅広い PI対象者の理解が概ね得られたと考える。
- 寄せられた意見について、これらへの対応を明確に示すことができたと考える。
- 以上から、「PI実施計画書」に示した、PI(ステップ1)の目標「伊平屋空港の整備の必要性等に係る情報を共有し、PI対象者の考え方を把握できる状態に達すること」は達成できたと考える。

(3) 今後の課題

- PI活動に関する周知においては、「調査報告書」の配布、行政広報誌への掲載、ポスターの掲示の順で周知効果が高く、ステップ2においてはこのことに留意し、さらに有効な周知活動に努める。
- PI(ステップ2)では、空港整備計画や費用対効果など、専門的な内容について意見 収集を行うことから、PI対象者の理解度が深まるよう、よりわかりやすい情報提供 に努める。



- 1 周知•広報
- (1) 行政広報誌への記事掲載







平成18年7月5日 発行

広報いぜな



中学校でプール開き

5月24日から延期になっていた中学校のプール開きが6月 16日に行われた、教育長、中学校校長他関係者による安全折 観察を行い中学3年生が初泳者。これから幼・小・中学校と 待ちに待った水泳の時間が始まる。

伊平屋空港のパブリック・インボルブメント (PI) 伊平屋空港の整備に関するご意見を募集いたします

情報のご提供、意見募集は8月初旬から開始する予定です

ご提供する情報の内容 (予定)

提供情報の項目	提供情報の技術的内容等
「空港整備の必要性」 に関する情報	伊平堡・伊是名地域と郑朝が航空で結ばれることで、どの程度の時間短縮が 図れるか、また、期時される効果はどのようなものがあるかなど、空港設備 の必要性を判断する上で必要な情報をご提供します。
「候補地」に関する情報	いつから空港整備に対する要望があったのか、候補地はどのように選定され たのか、空港とはどんな施設なのか、などに関する情報をご提供します。

情報のご提供と意見募集の方法

ご提供する情報の内容について記載したパンフレットを搭稿にお配りします。 また、これらの資料は伊平屋村、伊是名村の沙場等にも最え置きますのでご 自由に入手いたけます。お子に証明い女母性も誘流へいただき、その内容 に関するご意見を資料に消付する回答用ハカキ(予定)にご記入ください。 ご記入いただいたガキは、各所に設置される専用のご意見箱へ投資 また、情報のご提升、意見事業提動は合わせ可能デルをデータを また、情報のご提升、電力事業提動は合わせ可能デルターの平型空 港ホームページ(債件)からもご意見を募集したします。

その他の催し

情報のご祝休と意見思集期時中には、伊平県・伊是名村の方々 や関係する方々に対して、ご提供する情報の内容に関する説 明介を開催いたします。 また、村段機や港のターミナルでのパネル展示なども予定 していますので、これらの縦しへも是非、ご参加くだとい。

伊平屋空港協議会 「市民参議」または「住民参議」と訳されます。公子 事業の施策を立案する指程で地元住民などか6枚 広く尼見を募り、計画決定に活かしていく予法です。

新聞への記事掲載

8月2日 (水) 沖縄建設新聞

些整備に向け発進



空港イメージ図

「ステップ!」の手続き

1を行い、空港整備の必

要性を確認した後、

・インボルブメント)

により情報等を提供する。

設に向けて住民の意見を 募集するPI (パブリッ

アクセスの利便性向上、観 となっている同村への交通 保を図る必要があり、計画 空稽整備は、現在海路のみ 実施について発表した。同 季業の透明性、客観性の確 計画され、整備にあたって、 25日、伊平屋空港のPI 協踏から県民等意見を広く | 要請を行ってきており、昨 沖縄県土木建築部は7月 、産業振興などを目的に インボルブメント (PI) | 収集するため、住民参加の 伊平属村、伊是名村が本土 意見募集期間は8月1日~ 8月31日となっている。 手法である パプリック・ 復帰当時から県などに対し ツプ1を実施するもので、 を導入する。今年度はステ 同空港の整備については

パネル展示、地元説明会、 の候補地、について行われ、 による効果や影響について 港整備の必要性の空港整備 地として上がっている。 た協議を進めてきた。空港 経緯、両村との話し合いか 建設候補地にはこれまでの インターネット等での公開 ら伊平屋村の野南島が候補 今回実施するPIは69

ロン=2パースの航空保安 基づく手続き、「航空法」 航機材(想定)-DHC トル×80 メートルのエプ ○滑走路=1、200メー プへ進むとしている。 業の軽価・探索というステッ 定しており、PI終了後は 施設-無線・照明施設の武 に基づく手続き等を経て事 「沖縄県環境評価条例」に 計画概要は次の通り。 次年度にステップ2を予

合意形成に向けキックオフ

8月1日よりPI開始

| 年11月に県と同村で「伊 **沖縄県土木建築帝空港選)** 平屋空港協議会 (事務局= を設立し、空港整備に向け

伊平屋空港建設 住民に意見募集

協議会 31日まで

の両村役場の窓口など を開始した。 何とが云された 「伊平屋 村野南島が選ばれた理由 県庁や伊平屋、伊是名 同空港が必要な理由 候補地として伊平屋

> ステップ1とステップ2 予定。本年度にステップ 伊是名村で行う。 の二回に分けて実施する 配布する。 日に伊平屋村で、 見を三十一日まで受け付 空港の調査報告書1」を ける。また、説明会は九 同協議会では、 調査報告書に対する意 PIG

伊平屋村、伊是名村)は

伊平屋空港協議会(県、

日から、伊平屋空港建

記者のメ

ったとと」 調。消費稅率 再生に)どう に自信を示し しきたかは硫

8月9日 (水) 沖縄タイムス

する方針。 実施するかどうかを判断 事業採択に向けた検討を

を確認する。

PIの後、

い空港整備計画の妥当性 度以降にステップ2を行

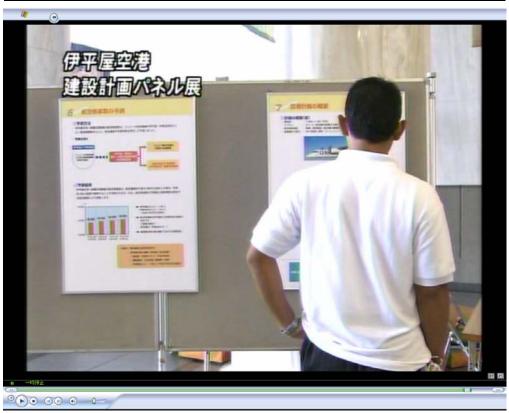
tant.

8型機(通称・ダッシュエ

(3) テレビ放送

NHKニュース (同日朝夕 2 回) (回日朝夕 2 回)





(4) ポスター掲示

掲示箇所

掲示: 124 枚 沖縄県、伊平屋・伊是名村等の公共施設 : 70 枚

港のターミナル等公共施設 : 12 枚

地元関係団体施設等 : 32 枚

説明会会場 : 5 枚





(5) ホームページへの情報掲載

掲載箇 所 掲載期間:平成18年7月18日~

沖縄県土木建築部空港課ホームページ

伊平屋空港協議会 [沖縄県・伊平屋村・伊是名村]

伊平屋村ホームページ

伊是名村ホームページ



8月31日まで ご意見募集 みなさんの考えやご意見



お問い合わせ



パブリック・インボルブメント (Public Involvement)とは 「市民参画」または「住民参 画」と訳されます。公共事業 の施策を立案する過程で地 元住民などから幅広く意見 を募り、計画決定に活かし ていく手法です。



新着情報

2006年09月01日 2006年08月09日 「伊平屋空港の調査報告書1」に関する"ご意見募集"を終了しました。 【説明会延期のお知らせ】8月9・10日に予定の説明会は台風8号接近の為、8 月14・15日に変更となりました。

2006年08月01日 2006年08月01日 2006年07月18日

「伊平屋空港の調査報告書1」に関する"ご意見募集"を開始しました。 「伊平屋空港の調査報告書1」を当ホームページに掲載しました。

8月1日から「伊平屋空港の調査報告書1」の配布を開始します。





伊平屋空港の整備について

伊平屋空港の必要性 これまでの主な経緯 計画概要

伊平屋空港のPIの進め方について

パブリック・インボルブメント(PI)とは

<u>PIの目的</u> PIを行う意義 <u>PIの進め方</u>

PI (ステップ1) の実施について

実施スケジュール PI(ステップ1)の位置づけ PI(ステップ1)で提供する情報

情報の入手方法 ご意見をお寄せいただく方法

ェ このページのトップへ

お問い合わせ先

伊平屋空港協議会(事務局:沖縄県土木建築部空港課)

沖縄県伊平屋村役場:経済建設課

TEL:0980-46-2176 FAX:098-46-2606 ホームページ: http://www.vill.iheya.okinawa.jp/

沖縄県伊是名村役場:建設環境課

TEL:0980-45-2004 FAX:098-45-2144 ホームページ: http://www.izena-okinawa.jp/

2 情報提供 · 意見収集

(1) 調査報告書の配布

配布場所

配布部数:3,477 部 沖縄県、伊平屋・伊是名村等の公共施設 :1,267 部

港のターミナル等公共施設 : 600 部

地元関係団体等 : 1,522 部

説明会時配布 : 88 部

伊平屋空港のパブリック・インボルブメント (ステップ1)

伊平屋空港の調査報告書1



|市氏参園」または「住民参園」と訳されます。公共事業の施策を立業する過程で地元住民などから幅広く意見を募り、計画決定に活かしていく手法です。

調査報告書の配布状況(一部)



<沖縄県庁ホール>



<前泊港>



<伊平屋村>

(2) パネル展示

7ヶ所 沖縄県庁ホール/運天港(伊是名): 平成18年7月31日~8月4日 宗場所 (延べ35日) 前泊港/仲田港:平成18年8月7日~8月11日 伊平屋村役場/伊是名村役場:平成18年8月14日~8月18日 運天港 (伊平屋): 平成 18 年 8 月 21 日~8 月 25 日 <沖縄県庁ホール> <前泊港> <伊是名村> IIII <伊平屋村>

(3) 説明会

場所:伊平屋村離島振興総合センター

日時: 平成 18 年 8 月 14 日(月)19:00~21:00

参加人数:53名



場所:伊是名村産業支援センター

日時: 平成 18 年 8 月 15 日(火)19:00~20:30

参加人数:28名

